

平成三十一年二月二十八日提出
質 問 第 六 四 号

ラグビーワールドカップ二〇一九開催競技場の無料公衆無線LANの環境整備に関する質問主意書

提出者 大西 健介

ラグビーワールドカップ二〇一九開催競技場の無料公衆無線LANの環境整備に関する質問主

意書

本年九月二十日に開幕するラグビーワールドカップ二〇一九日本大会の大会期間中、開幕戦など最多の八試合が予定されている東京都調布市の東京スタジアム（味の素スタジアム）は、全十二試合会場のうち唯一、公衆無線LAN「Wi-Fi（ワイファイ）」整備の見通しが立っていない。

特に外国人来場者はスマートフォンやタブレットを通じて情報を入手することが多いため、Wi-Fiは欠かせない通信手段であり、現状では利便性が懸念されている。

そこで、

一 平成二十八年二月二十四日、関係省庁申し合せ「ラグビーワールドカップ二〇一九の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」には、「大会の円滑な準備及び運営における二〇二〇年オリンピック・パラリンピック競技大会との共通事項」として、「外国人受入促進のための対策」として、「無料公衆無線LANの環境整備」という項目が明示されている。開幕戦の行われる主要会場にWi-Fiが整備されていないことは、基本方針に反することになるのではないか。政府の見解を明らかにされたい。

二 Wi-Fiが整備されていない他の会場においても大会期間中は、自治体の負担で仮設のWi-Fi設備を整備する予定になっており、政府は東京都に対して、ラグビーワールドカップ二〇一九の開催に間に合うように東京スタジアムのWi-Fi環境整備を促すべきではないか。政府の見解を明らかにされた
い。

右質問する。